

Nouveau Cirque Naoshima 2022 Japon

X/O ジオ

岩とサーカス、石楽器サヌカイトと鼓童の出逢い
これが、直島現代サーカス



現代サーカスが大地と溶け合う2日間

ヌーヴォー・シリク・ジャポン in 直島

2022 11/5 sat.・6 sun

会場:直島ホール(直島町民会館)

【第一部】10:00受付開始 10:15開場 10:30開演

【第二部】12:00受付開始 12:15開場 12:30開演

【第三部】14:00受付開始 14:15開場 14:30開演

※公演時間は約40分

出演サーカスアーティスト:吉田亜希、谷口界、野瀬山瑞希、吉川健斗、麻風
演奏:見留知弘(鼓童)、阿部一成 衣装:浜井弘治(うるとらはまいデザイン事務所)

石美術:(株)オオクボエンタープライズ、石屋TATA&アキホタタ

サヌカイト楽器提供:金山けいの里 舞台監督:浦弘毅 制作:奥村優子

サーカス企画製作:一般社団法人瀬戸内サーカスファクトリー

料金:A席 3,800円(税込) B席 3,000円(税込)立ち見 2,000円(税込)

主催:株式会社JTB、ヌーヴォー・シリク・ジャポン(NCJ)推進協議会

助成:文化庁(ARTS for the future!) 協力:直島町

| お問い合わせ | 株式会社JTB 高松支店

TEL:087-822-0033(受付時間 平日9:30~17:30)



チケット購入案内

➡ 国内予約 e+ イープラス

※ファミリーマート店頭Famiポートでも購入可能です



文化庁 ARTS for the future!

補助対象事業

ARTS for the future! ▶2



直島ホール 所有者:直島町 設計:三分一博志建築設計事務所

PHOTO © Shintaro Miyawaki 撮影場所 廃石大丁場

Nouveau Cirque Japon

Naoshima 2022



直島ホール 施設管理者・直島町
設計・三分一博志建築設計事務所
撮影・小川重謙

XIO

ジオ

岩とサーカス、石楽器サヌカイトと鼓童の出逢い
これが、直島現代サーカス

列島創成期。穏やかで碧い瀬戸内海は、地殻変動の大舞台だった。

複雑な地層と岩石たちが、瀬戸内の、いにしえの記憶を呼び覚ます。

讃岐の誇る庵治石とサヌカイトが、現代サーカスと共に演じる2日間。

現代アートの聖地・直島で、かつてない舞台の幕が開くー。

Sound

音楽・音

KODŌ

見留 知弘

Tomohiro Mitome



©Takashi Okamoto



©photograph Hi-Clutch!

阿部 一成 Kazunari Abe

5歳より太鼓を始め、1990年よりメンバーとして国内外のツアーに参加。一打一打へのこだわりと正確な技術には定評があり、ソロ・小編成公演への出演や指導にも力を注いでいる。2012-2015年代表を務める。

篠笛演奏家。太鼓芸能集団「鼓童」に14年間在籍。2010年に独立し故郷の愛媛県を拠点に世界32ヶ国で演奏。洋の東西を問わず様々なアーティストと共に、ご縁と自然への感謝、鎮魂・浄化・解放の願いを篠笛に吹き込む。



野瀬山 瑞希

Mizuki Noseyama

幼少よりクラシックバレエを始める。これまでに小池博史、安藤洋子等の作品へ出演する他、TV、芝居や朗読・即興パフォーマンス等様々な分野で活動を行なう。現在は現代サーカスへ幅を広げ、シルホイール×ダンスの可能性を模索している。



麻風

Mafu

大旗遣い。あらゆる自然事象を手本とし、表現へと繋げる。「旗」の可能性を追求するため多種多様なコラボレーションを展開。舞台美術としての役割も担い、新たな表現様式の確立に注力している。



Circus Artist

サーカスアーティスト

吉田 亜希

Aki Yoshida

幼少より体操競技に青春を捧げ、その後エアリアルとともに様々な身体表現を学ぶ。活動は浜崎あゆみ、郷ひろみ等のライブ、万博、テレビ、MV等幅広い。シルク・ド・ソレイユ登録アーティスト。近年ではオリジナルのサーカス器具による現代サーカス作品を国内外で発表。



© 平野愛智



© Reiko Wakai



谷口 界

Kai Taniguchi

現代サーカスカンパニー「gokko」主宰。沢入国際サーカス学校出身。ジャグラーhachiroとのユニット、ホワイトアスパラガスとしても活動。ながめくらしつ、小池博史BP「風の又三郎」森山開次『サーカス』等に出演。フィールドに縛られない独自の発想で、サーカスの身体の可能性を追求している。



吉川 健斗 Kento Yoshikawa

沢入国際サーカス学校出身。17歳でジャグリングに出会い、それ以来サーカスの世界にのめり込む。バランスアクト・綱渡りなど多彩なサーカススキルを持ち、大道芸ワールドカップ'05静岡、フランス×日本 現代サーカス交流プロジェクト「フィアース5」等に出演する。

会場 直島ホール（直島町民会館）

本村港より徒歩5分・宮浦港よりバス5分・徒歩30分
※会場駐車場には限りがあります

ホール、集会所、庭園からなる多目的施設で、日本建築学会賞や村野藤吾賞を受賞。建築家・三分一博志氏は集落の風や水、太陽の動きなどを約2年半にわたり綿密にリサーチし、自然の風力で空気の循環を促す設計を行った。日本最大級の総檜葺き、漆塗りも見事。

直島ホール 所有者：直島町 設計：三分一博志建築設計事務所



公式サイトやSNSで最新情報をチェック ➡



<https://nouveau-cirque-japon.jp/>

注意事項

- 開演中は携帯電話・スマートフォン・アラーム等の出る機器の電源はお切り頂くマナーモードの設定にして下さい。
- 開演中、ご自分の席を離れ通路に出たり、椅子の上に立ち上がったりする行為は大変危険です。周りのお客様に迷惑となりますので、必ずご自分のお席でお楽しみ下さい。●開演中は、カメラ・ビデオカメラ・携帯電話・スマートフォン・録音機器等による撮影・録音は禁止です。●なお終演時間、および終演後の写真撮影は禁止しておりますが、撮影の際は、他のお客様の迷惑にならないようご配慮下さい。●また、他のお客様の顔が写っている画像をSNSなどインターネットに掲載された場合、肖像権の侵害となる恐れがあります。

お客様へのお願い

- ご来場時に体調チェックをさせていただきます。以下のお客様はご観劇をご遠慮くださいますようお願い申し上げます。
37.5度以上の体温がある方。(ご来場前の検温をお願いいたします。) ●咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻塞、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐等による体調不良の方 ●新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある方
上記の理由で観劇を取り止められる場合、チケット代金は払い戻しさせていただきます。
- 入り口での検温にご協力ください。結果によってはお客様にお声がけさせていただき、再度体温測定をさせていただきます。
37.5度以上の体温のござる場合はお断りいたしますので、あらかじめご了承のほどお願い申し上げます。
- シャワーティステム(手荷物預かり)サービスは行いません。お手荷物はなしでご来場ください。
- 清掃を強化します。ドア、手すりなどの多くのお客様がお手を触られる箇所は消毒液などを使用した清掃を強化いたします。
- 出演者等のブレザード(花束、お手紙などを含む)のお預かりは断りいたしました。
- 接遇担当のスタッフは、フェイスシールドまたはマスクを使用して対応させていただきます。
- 出演者、スタッフは毎日検温を実施するなど、全関係者の健康・衛生面に関して徹底した管理を実施しております。